

報道関係各位
プレスリリース

2023年5月29日
株式会社リアルゲイト

東急プラザ表参道原宿 5階フロア約 1000㎡にサブスクメンバーが気軽に出店する新しいカタチの複合施設“LOCUL”2023年8月オープン
～メンバーシップ出店方法やイベント活用方法、一部の入居予定メンバーを紹介～



LOCUL について

Lo-Fi Culture Collective をコンセプトに、商業施設というモデルを超えた、街の文化を育てる新しいカタチの商店街。

カフェ、ショップ、ギャラリー、イベントスペース、ワークプレイス、ポップアップストアそれぞれが共存し、利用者も出店者も、すべてがシームレスにつながることで、従来商業施設の「売り買いの場」から「体験・共感・共創を生むコミュニケーションの場」にアップデート。

各出店者と利用者がこの場所で繋がり、共存し、共感し、多様な交流が、独創的なヒト、モノ、コトをつなげ、街に開かれたコミュニティー（ローカル）となっていく、新たなサードプレイスを目指します。

取組背景（シェア型リテールコミュニティを提供する理由）

従来の商業施設は、利用者にとって継続性の無い体験イベントや購買がメインの売り買いの場となっており、出店テナントは固定されたリースラインの中で、常に変化する消費者ニーズへの対応が求められてきました。

モノが溢れ、ECが主流になりつつあるリテール業界で、商業施設も様々な変化への対応が求められる中、「シェア型リテールコミュニティ」を提供し、サブスクリプション方式の出店スタイルをとることにより、継続的な交流と体験価値、消費者ニーズへのフレキシブルな対応を実現し、商業施設が抱える現状の課題を解決していきます。

シェア型リテールコミュニティという運営スタイル（対話、共創を歓迎するスタイル）

シェアオフィスやシェアハウスがあるように、リテール分野にも「シェア」のカタチを構築します。

施設側で用意したデザイン什器を「シェア」し、出店者が自由なスタイルでブランドアイデンティティを表現しながら気軽に出店できるメンバーシップの在り方や、利用者はもちろん、出店者やオフィスワーカー等、ここを使うすべての人が自由にコミュニケーションできるラウンジ等の共用部を配置します。

映画館やバータイム等、それぞれが持つコミュニティも「シェア」していけるようなコンテンツを用意することで、様々なコミュニケーションを生み、フロアにいる全員が共存・共生していくことで商業施設の強みである「集団」の力を全員が活用する新たなリテール空間の在り方「シェア型リテールコミュニティ」を構築します。

空間デザイン（リースライン式を超えた新しい仕組みづくり）

あえて空間を作り込み過ぎないことで、良い意味での雑多感や親しみやすさを表現し、ほどよいユルさの中に、多様な個性や文化をもったヒト・モノ・コトが集い、つながり、お互いを尊重しながら、心地良い距離感が保てるような空間をデザインします。

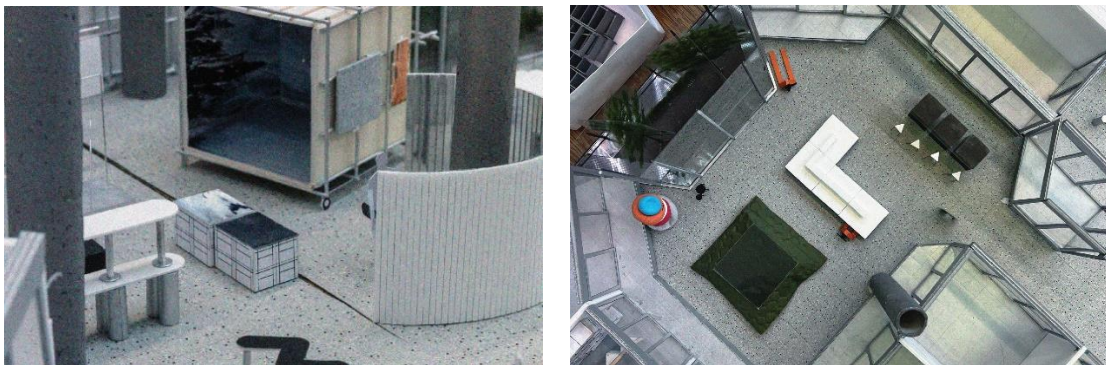
また、極力壁を建てずに、空間を創ることで、従来商業施設のリースライン方式での出店スタイルを取払い、フロアにいる利用者も出店者もシームレスに繋いでいきます。



LOCUL から発信する様々なこと

約 850 m²の 6 階ルーフトップガーデン「おもはらの森」と、5 階のラウンジ・ポップアップスペースを連携し、ブランドの自主企画イベントや、さまざまな個人やパートナーとのタイアップ、5 階フロア全体を使った合同展示会など、デザイン、ファッション、フード、アート、ミュージック、シネマまで大小様々なカタチで幅広いカルチャーをこの場から発信していきます。

[※イベントについてのお問い合わせはこちら](#)



特徴 1. 気軽に出店できるサブスクリプションサービスのメンバーシップ

従来型の決められたリースラインでの出店スタイルではなく、サブスク LOCUL メンバーとなることで、期間や場所、什器を自由にセレクトし、ミニマム 1 日 1 m²から出店や展示等を行える仕組みを構築しました。

期間も場所も、什器できえも、自分たちにとって最もふさわしいスタイルとタイミングでセレクトし、出店できる新しいリテールのあり方です。

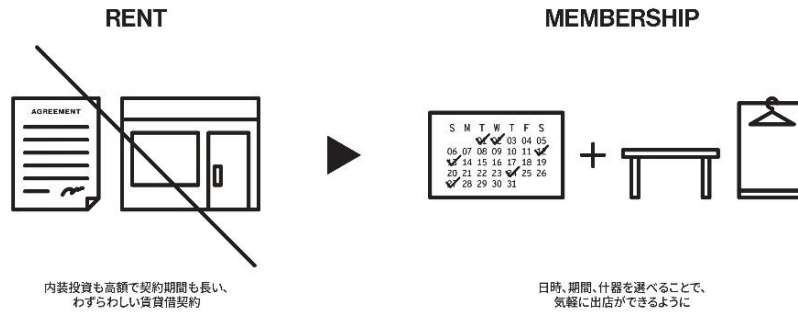
出店のハードルを下げ、「良いモノ」を扱う多様な出店者を誘致し、消費者の新しい発見を

促すような施設づくりを行います。

サブスク LOCUL メンバーは月額会費制。

メンバー加入後、自身の出店したいタイミングで 1 m² 1 日 2,000 円から出店が可能となります。売上歩合も発生しません。

※メンバー加入には一定の審査があり、会員数には上限を設けております



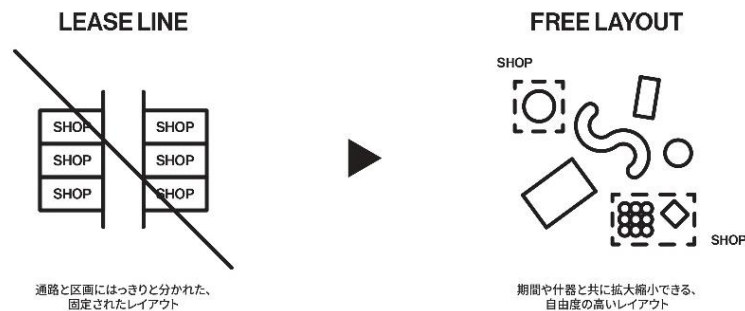
特徴 2. 期間と場所が自由に。フレキシブルな出店スタイル

面積が固定されたこれまでの出店スタイルでは、繁忙期や閑散期での商品量の強弱が付けられず、出店者は一定の商品量をレイアウトせざるを得ませんでした。

また、消費者は、見慣れたフロア構成の中で、目的のショップへ足を運ぶため、目的以外の新たな発見の機会が少ないことが現状でした。

LOCUL メンバーは自身の繁忙期や閑散期に合わせ、フレキシブルに出店場所を拡大縮小できるため、ロスのない販売活動が可能になります。

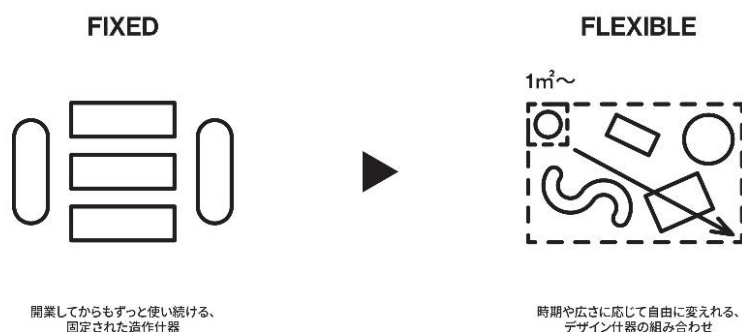
また、消費者も訪れるたびに景色が変わるフロアを楽しむことができ、フロアの回遊を促せます。



特徴3. 1個から出店できるデザイン什器

従来の出店では、自身で什器を持ち込み、商品を陳列するスタイルだったため、自社ブランドの世界観は演出できるものの、什器の入れ替えが容易にはできないため、季節問わず同じ什器を使い続けるショップがほとんどでした。

LOCUL での出店では、デザイナーにより設計された様々な什器を使用するため、出店時期や気分毎に什器の変更や交換、追加等が可能となり、同じ商品でも什器を変更することでまた違う表現が可能になります。



[LOCUL メンバー（ショップ出店）にご興味のある方はこちらからお問い合わせください](#)

LOCUL を盛り上げるメンバーの一部を紹介

様々なカルチャーを持つメンバー（出店者）が集積することも LOCUL の魅力。それぞれがリスペクトし、相乗効果を生み出します。今後、メンバーは SNS などでも告知していきます。

●EXplanning&company

「EXciting（感動）・EXperience（体験）・EXclusive（唯一無二）」の3つの「EX」をテーマにフードサービスを中心とした様々なコンテンツを展開。

LOCUL では、コミュニケーションのハブとなるダイニングカフェを出店。拘りのスペシャリティコーヒーサービスの他、余計な添加物等を使わない、お母さんが家族の健康や幸せを願って作る家庭料理を目指したフードメニューやスイーツメニューを展開いたします。併設されたコミュニティラウンジや6階屋上テラスも客席としてご利用いただけます。

<https://expc.co.jp/>



●志津野 雷 (写真家・映像作家・CINEMA CARAVAN 主宰)

カメラマンとして世界中を撮影しつつ、地元・逗子をベースにした活動にも力を注ぐ。ANA 機内誌「翼の王国」等雑誌、Ron Herman 等広告撮影の他、アーティストとのコラボレーションも行う。逗子海岸映画祭の発起人であり、移動式野外映画館プロジェクト『CINEMA CARAVAN』の主宰として国際的な現代美術展「documenta fifteen」や「六本木アートナイト」に参加するなど、その活動は多岐に渡る。

LOCUL では、自身が世界を旅して撮影した写真達を約 10 点展示販売します。また、シネマキャラバンがセレクトした様々な商品たちのショップ出店も不定期で行います。

<https://www.instagram.com/raishizuno/>



●元木 大輔 (DDAA Inc.)

武蔵野美術大学造形学部建築学科卒業後、スキーマ建築計画勤務。2010 年 DDAA 設立。2019 年、コレクティブ・インパクト・コミュニティーを標榜し、スタートアップの支援を行う Mistletoe と共に、実験的なデザインとリサーチのための組織 DDAA LAB を設立。2021 年第 17 回ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展に参加。

LOCUL のインテリアデザインを担当。オープン後はコワーキングオフィス会員として入居

し、打ち合わせやクリエイティブワーク、コミュニティ形成等で利用予定。

https://instagram.com/ddaa_inc



Maruhiro Office “OUCHI”／HIROPPA Photo: Kenta Hasegawa

●長島 源 (CINEMA AMIGO 館長)

CINEMA AMIGO 館長。モデル、ミュージシャンとしても活躍。2009年、友人二人と生まれ育った逗子にカルチャー発信型の映画館 CINEMA AMIGO を立ち上げる。開館14年目のCINEMA AMIGO は映画だけでなく逗子、葉山、鎌倉エリアの音楽、食、アートの発信基地として地元で愛される存在となっている。

LOCUL で毎月行う CINEMA DAY の映画キュレーションを担当。様々な角度からシネマをセレクトし、カルチャーを発信します。飲食を楽しみながらゆっくりご鑑賞ください。

<https://www.instagram.com/cinemaamigo/>



●Jazzy Sport／ジャジースポート

「リアルミュージックとスポーツの融合」というコンセプトのもと、盛岡に最初の店舗をオープンし、2003年、渋谷宇田川町に「Jazzy Sport Music Shop Tokyo」をオープン。その後、目黒区五本木へ移転。現在は五本木、盛岡、下北沢、京都に店舗を持ち、同時に音楽レーベルとしても活動を続けるクリエイティブ集団。

アナログ文化を体験できるレコードショップ。ジャジースポーツがセレクトしたレコードを試聴しながら楽しめる。実際に手にとってお気に入りの一枚を見つけてください。

<https://www.instagram.com/jazzysport.tokyo/>



●キュリアスデザイン

「世界一HAPPYなSHOP」をコンセプトにした自社の「Parc.1 HAPPY SHOP」で、お客様だけではなく、そこで働くショップスタッフも幸せになれるリアルショップ作りを行っている。

意外性・新たな出会い・自分自身の形(フォルム)をキーワードにした自社ブランド「Parc.1」や希少なD2Cブランド等を出店し、アパレル分野を盛り上げます。

LOCULでは異業種とのコラボなどアパレルの枠を超えた新しいファッションのカタチづくりを体現していきます。

<https://parc1happyshop.com/>



<施設概要>

所 在：東京都渋谷区神宮前 4-30-3

東急プラザ 表参道原宿 5階

交 通：JR 山手線 原宿駅 徒歩 4分

東京メトロ 千代田線・副都心線 明治神
宮前駅 徒歩 1分

東京メトロ 千代田線・半蔵門線・銀座線
表参道駅 徒歩 7分



階 数：地下 2 階～地上 7 階

構 造：鉄骨造 一部鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄筋コンクリート造

延床面積：11,852.34 m²

リニューアル対象面積：1,136.50 m²

用 途：店舗、事務所

竣 工：2012 年 3 月

リノベーション竣工：2023 年 7 月下旬(予定)

公式 WEB：<https://locul.tokyo/>

インスタグラム：https://www.instagram.com/locul_omohara/

<株式会社 REALGATE について>

都心部において、90 棟を超えるクリエイティブオフィスの企画・運営実績を持ち、フレキシブルなワークプレイスづくりを行っています。一級建築士事務所としての建物再生ノウハウとこれまでのオフィス運営実績に基づき、新築・築古ビル問わず、企画から設計、施工監理、リーシング、その後の運営管理までを一気通貫で手掛けることにより、ビルオーナーやテナント両者の最新ニーズを把握し、特有のソリューションを提供します。

【会社概要】

社名：株式会社リアルゲイト

設立：2009 年 8 月 24 日

代表者：代表取締役 岩本 裕

所在地：東京都渋谷区千駄ヶ谷 3-51-10

登録番号：宅地建物取引業 東京都知事 (3) 90947 号

建設業許可 東京都知事許可 (特-1) 第 151421 号

建設業許可 東京都知事許可 (特-4) 第 151421 号

一級建築士事務所 東京都知事第 62066 号

公式 HP：<https://realgate.jp/>

メディア型オフィス検索サイト：<https://ordermade-tokyo.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

■本施設への出店（ショップ・オフィス・イベント・ポップアップ）や運営に関するお問い合わせ

株式会社リアルゲイト 担当：渡邊・伊藤

TEL：03-6804-3944 / E-mail：info_locul@realgate.jp

■報道関係者からのお問い合わせ（取材やインタビューなど）

株式会社リアルゲイト 広報：吉住・飯塚

TEL：03-6804-3944 / E-mail：pr@realgate.jp